



# 喜多流自主公演

令和四年十月

令和4年 10月23日(日)

12:00開演 (11:00開場)

## 十四世喜多六平太記念能楽堂

前売開始: 令和4年8月1日(月) 午前10時~

料金: 全席指定(税込)

S席 9,000円 A席 8,000円 B席 7,000円

C席(1階数席) 6,500円 D席(2階席) 6,500円

学生席(2階席) 2,500円 (25歳以下、要学生証提示)


- ・午前11時15分より、本舞台にて当日の演目の解説をいたします。お気軽にご参加ください。
- ・当日券をご用意できる場合は午前10時45分より発売いたします。

ご自身の身近に新型コロナウイルス感染症に感染した方、またはその可能性のある方がいらっしゃるお客様、入管法に基づく入国制限の対象となっている地域から日本への入国後14日間経過していないお客様のご来場はお断りいたします。  
 ・会場入り口前で手指の消毒、検温を実施させていただきます。体温が37.5℃以上の方、あるいは体調の悪い方のご入場はお断りさせていただきます。

主催: 公益財団法人十四世六平太記念財団

協力: 一般社団法人喜多流職分会

後援: 品川区、品川区教育委員会

助成:  文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)  
 独立行政法人日本芸術文化振興会

絃 半 松

上 蔀 虫

内田 成信  
香川 靖嗣  
佐々木 多門

### チケット予約購入のご案内

#### インターネット

喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>  
(24時間対応、要登録・無料)

【お受取り・お支払い】

#### ① セブンイレブン

ご予約の際画面に表示された番号をレジにご提示の上チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。ご予約の際クレジットカードで先にお支払いを済ませていただくことも可能です。

#### ② 喜多能楽堂事務局 窓口

クレジットカードでお支払いの上(ホームページでのweb決済)、ご予約の際に画面に表示された番号を窓口にご提示いただき、チケットをお受取りください。現金でのお支払いはできません。

#### 電話予約

喜多能楽堂事務局 TEL 03-3491-8813  
(午前10:00~午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

#### ① セブンイレブン

ご予約の際お伝えする番号をレジにご提示の上、チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。

#### ② 郵送

チケット代金と手数料を指定の銀行口座にお振込みください。入金確認後、簡易書留にてチケットをお届けいたします。

#### ③ 喜多能楽堂事務局 窓口

ご予約の際お伝えした番号を窓口にご提示の上チケットをお受取りください。お支払いは現金のみとなります。

#### 窓口

喜多能楽堂事務局 TEL 03-3491-8813  
(午前10:00~午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

お支払いは現金のみとなります。

※お受取り・お支払い方法によって別途手数料がかかります。  
 ご予約の際ご案内いたします。  
 ※ご予約いただいたチケットのキャンセル、変更はできません。

#### ご注意

※新型コロナウイルス感染の地域における動向や政府等の通告などを踏まえ、必要に応じて適宜改訂する場合がございます。

- ・開演中の途中入場はお断りいたします。・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真・ビデオ撮影、及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断りいたします。
- ・感染防止のため、2階ラウンジでの飲食は短時間にてお済ませくださいようお願いいたします。
- ・喜多能楽堂は全館禁煙です。屋外喫煙所をご利用ください。
- ・お席を離れる場合は貴重品、お手回り品にご注意ください。盗難・紛失についての責任は負いかねます。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

当能楽堂は、政府、公益社団法人全国公立文化施設協会などのガイドラインに基づき、感染拡大防止のための対策ガイドラインを定めています。  
 なお、本ガイドラインの内容は、新型コロナウイルス感染の地域における動向や専門家の意見などを踏まえ、必要に応じて適宜改訂を行うものとさせていただきますので、ご来場の前には当能楽堂HPにてご確認ください。  
 お客様におかれましても、ご自身の感染予防とともに周りのお客様にご配慮いただけますよう、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染対策ガイドライン  
<http://kita-noh.com/covid-19-guidelines/>



### 喜多流自主公演年間優待券

5枚綴り 35,000円

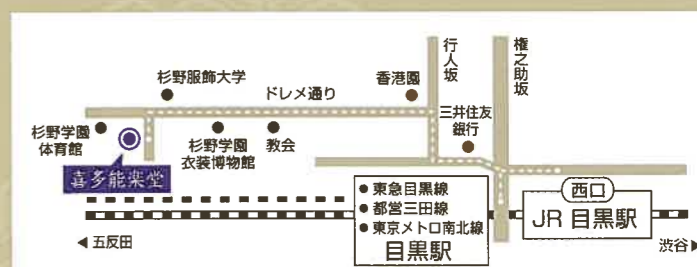
- ◆ご希望のどの席種でもお選びいただけるお得な年間優待券です。
- ◆お求めは喜多能楽堂事務局まで。各喜多流職分でも承ります。
- ◆ご観能の際は別途、座席指定券をご予約ください。
  - ・追加料金はかかりません。
  - ・ご予約は、インターネット、電話、窓口で承ります。
  - ・年間優待券のみでの観能はできません。
  - ・ご入場の際は、年間優待券と座席指定券をご提示いただきます。
- ◆青年能には使用できません。

### 自主公演観客席御案内



S席 9,000円 C席(1階数席) 6,500円  
 A席 8,000円 D席(2階席) 6,500円  
 B席 7,000円 学生席(2階席) 2,500円

### 会場案内図



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。

※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

### 十四世喜多六平太記念能楽堂

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9  
 TEL: 03-3491-8813 FAX: 03-3491-8999  
 喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>

# 十月自主公演番組

能

シテ連・里人 友枝雄太郎  
後シテ・里人の霊 佐々木多門

## 松虫

ワキ・市人 野口能弘  
アイ・阿倍野の里人 善竹大二郎

大鼓 大倉栄太郎 笛 竹市 学  
小鼓 森澤勇司

金子龍晟 高林呻二  
佐藤陽 狩野了一  
友枝真也 大村定  
狩野祐一 友枝雄人

狂言

## 柑子

シテ・太郎冠者 善竹十郎  
アド・主人 野島伸仁

休憩(二十分)

能

後シテ・夕顔の上の霊 香川靖嗣  
前シテ・里女

## 半部

ワキ僧 殿田謙吉

アイ・五条辺りの者 大藏吉次郎

大鼓 亀井忠雄 笛 松田弘之  
小鼓 飯田清一

金子龍晟 粟谷浩之  
谷友矩 粟谷明生  
佐藤寛泰 出雲康雅  
高林昌司 金子敬一郎

休憩(十分)

仕舞

## 三井寺

道行

中村邦生

地謡 佐藤寛泰  
狩野了一  
大島政允  
粟谷充雄

能

シテ連・龍神 狩野祐一  
シテ連・藤原師長 友枝真也  
シテ連・姥 佐藤陽

後シテ・村上天皇の霊 内田成信  
前シテ・漁翁

## 絃上

ワキ・師長の従者 大日方 寛  
ワキ連・従者 御厨誠吾  
ワキ連・従者 宝生尚哉  
アイ・師長の下人 大藏教義

大鼓 亀井洋佑 太鼓 桜井 均  
小鼓 住駒充彦 笛 一噌幸弘

友枝雄太郎 粟谷充雄  
谷友矩 長島茂  
塩津圭介 中村邦生  
高林昌司 大島輝久

附祝言

後見 内田安信  
松井 彬

終了予定時刻 五時十分頃

### 松虫(まつむし)

撰津国阿倍野で酒を売る市人の元へ、いつもやって来ては酒宴を催す男達がいたが、素性がしれないので名前を尋ねようと思っていた。しばらくすると、男達がやって来て相変わらず酒宴を催し、白楽天の詩句に興じたりしている。その一人の男が「秋の松虫の音に友を偲ぶ」と言ったので、その言葉の意味を尋ねる。昔、この阿倍野の松原を二人の男が通りがかった。その一人の友が松虫の音にひかれて草むらに入っていたが、待てども帰ってこない。心配して行ってみると、どうしたわけか草むらで死んでいた。実はその時の連れが自分だと打ち明けて消えて行く。(中人) 松風が寒く吹く阿倍野の原で、市人が回向の為に誦経していると、男の亡霊が現れ、昔の友を偲び秋の虫の音に興じて舞を舞うが、夜明けとともにその姿は消え失せ、草原には虫の音が残るばかりだった。

(約八十分)

### 柑子(こうじ)

昨夜、ある人に御馳走になり、すっかり酔ってしまった主人は、何か土産を買って太郎冠者に預けたが、それが何だったのか思い出せない。そこで太郎冠者を呼び出して何を買ったのか尋ねる。それは、珍しい「三つなり(一つの枝に三つの実がなっている)の柑子(みかんの一種)」だったが、主人が自分にくれたものだと思い込んでいた太郎冠者は三つとも食べてしまった。困り果てた太郎冠者は言い訳に、平家転覆を図って失敗し、硫黄島に流された俊寛僧都以下三人の昔語りを始める。

(約十五分)

### 半部(はしとみ)

京都の紫野に住む僧が、一夏安居の修行を終え、草花を集めて立花(りっか)を供え、草木の供養を行っている。すると、どこからともなく若い女が現れ白い夕顔の花を捧げて、昔五条辺りに住んでいたと言い残して花の陰に消える。(中人) 僧がその言葉に従って五条あたりまで赴くと、夕顔の花の絡んだ半部戸を下ろした建物から夕顔の霊が現れる。そして光源氏に夕顔の花を折って白い扇にのせて差し出した縁で光源氏と結ばれたときの話をして舞を舞い、やがて半部戸の奥に消えて行く。

(約八十五分)

### 絃上(けんじょう)

琵琶の名手であった藤原師長は、琵琶の修行を志、渡唐の為に、京から須磨に来た。師長は須磨の浦で老夫婦に出会ったので宿をたのむ。案内されたところで老夫婦は師長に琵琶を所望する。するとにわかにか村雨が降り、琵琶の音と雨音を調和させるために板屋根に苔を葺き重ねた様子に驚き、琵琶の心得がある者として老夫婦に琵琶を渡すと、素晴らしい演奏をする。その素晴らしさに師長は自分の未熟さを知り、家を抜け出そうとするのを老夫婦は引き止め、実は村上天皇の霊と梨壺女御の霊だと明かして消える。(中人) やがて村上天皇が現れ師長に弾かせるために、海底に沈んでいた名器の琵琶の獅子丸を龍神に持って来させてそれを師長に与えて弾かせ天皇は舞を舞い、飛行の車に乗って空へ上って行き、師長は琵琶を携えて都へ帰って行くのであった。

(約九十分)

## 令和四年十一月自主公演番組予告

令和四年十一月二十七日(日) 正午始

十四世喜多六平太記念能楽堂

前売開始 令和四年九月一日(木) 午前十時

白楽天 金子敬一郎

龍田 友枝真也